

善福寺川上流調節池（仮称） に関する説明

日時・場所：令和6年9月5日（木）コミュニティふらっと成田
令和6年9月6日（金）荻窪地域区民センター
令和6年9月8日（日）杉並区立桃井第一小学校

主催：東京都建設局

共催：杉並区



もくじ

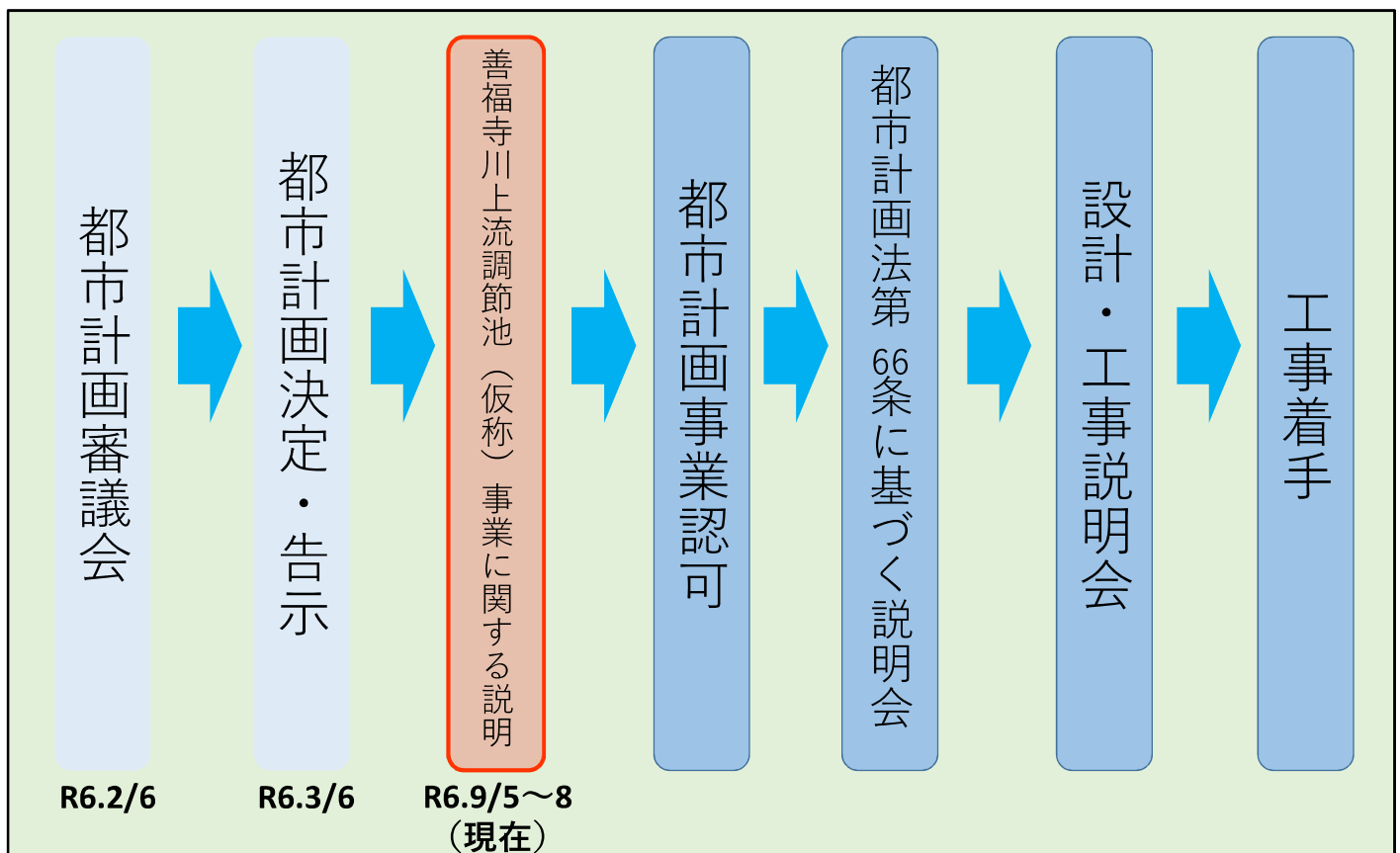
- 本日の説明の主旨
- 設計内容について
- これまで頂いた意見・要望への取り組み状況について
- 用地測量について
- グリーンインフラについて（杉並区）

本日の説明の主旨

- 善福寺川沿川では、これまで複数回にわたり水害が発生し、地域の皆様からも早期整備の要望を頂いており、対策は急務となっております。
- 本事業については、これまでの説明会等で様々なご意見を頂いております。「決定事項の説明ではなく、事前に住民の意見を聞くような機会を設けてほしい」「住民への説明の場を複数回開催してほしい」というご意見がありました。
- これを受けまして、現在も詳細な検討を進めているところですが、設計内容をお示しできる段階となりましたので、説明の場を設けることといたしました。
- 本日の説明では、善福寺川上流調節池（仮称）に関する事業概要や、現在の設計における検討状況およびこれまでの説明会等で頂いたご意見に対する取り組み状況についてご説明いたします。
- また、本事業で土地を取得させていただく箇所等で、土地の面積を求めるための用地測量に関する一般的な事項についてもご説明いたします。
- 本日の説明に対して頂いたご意見・ご要望については、設計・施工に反映できるものは引き続き、検討するものとし、今後も事業の各段階において、地域の皆様に具体的に説明しながら、事業を進めていきます。

2

今後の進め方



3

設計内容について

調節池の概要

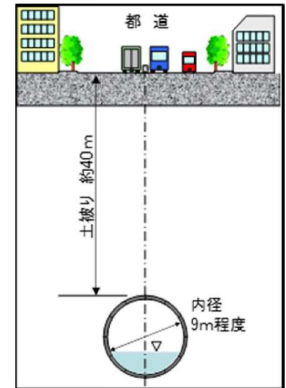
- 都立善福寺川緑地から杉並区立関根文化公園を結ぶ地下トンネル式調節池
- 洪水を貯留するトンネル、3箇所の取水施設、維持管理を行う管理棟などで構成

平面図

調節池諸元

調節池容量：約30万m³
 本 管：延長約5.8km、内径φ9.0m、内径φ7.5m
 連絡管：延長約0.01km、内径φ4.4m

断面図



【凡例】

- トンネル本体工事
- 連絡管工事
- (丸：立坑 線：トンネル)

5

工事工程について

◆工事期間 令和7年度～令和23年度（予定）

年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	
	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	
善福寺川緑地		準備	立坑 (ニューマチックケーソン)								立坑 (内部整備)		取水施設		管理棟・設備		復旧	
関根文化公園				準備		立坑 (ニューマチックケーソン)	取水施設		立坑 (内部整備)				管理棟・設備			復旧		
原寺分橋下流右岸					準備		立坑 (ニューマチックケーソン)	連絡管	立坑 (内部整備)				取水施設		管理棟・設備			
調節池運用																		善福寺川緑地および 原寺分橋下流右岸 から取水開始予定

関根文化公園
から取水開始

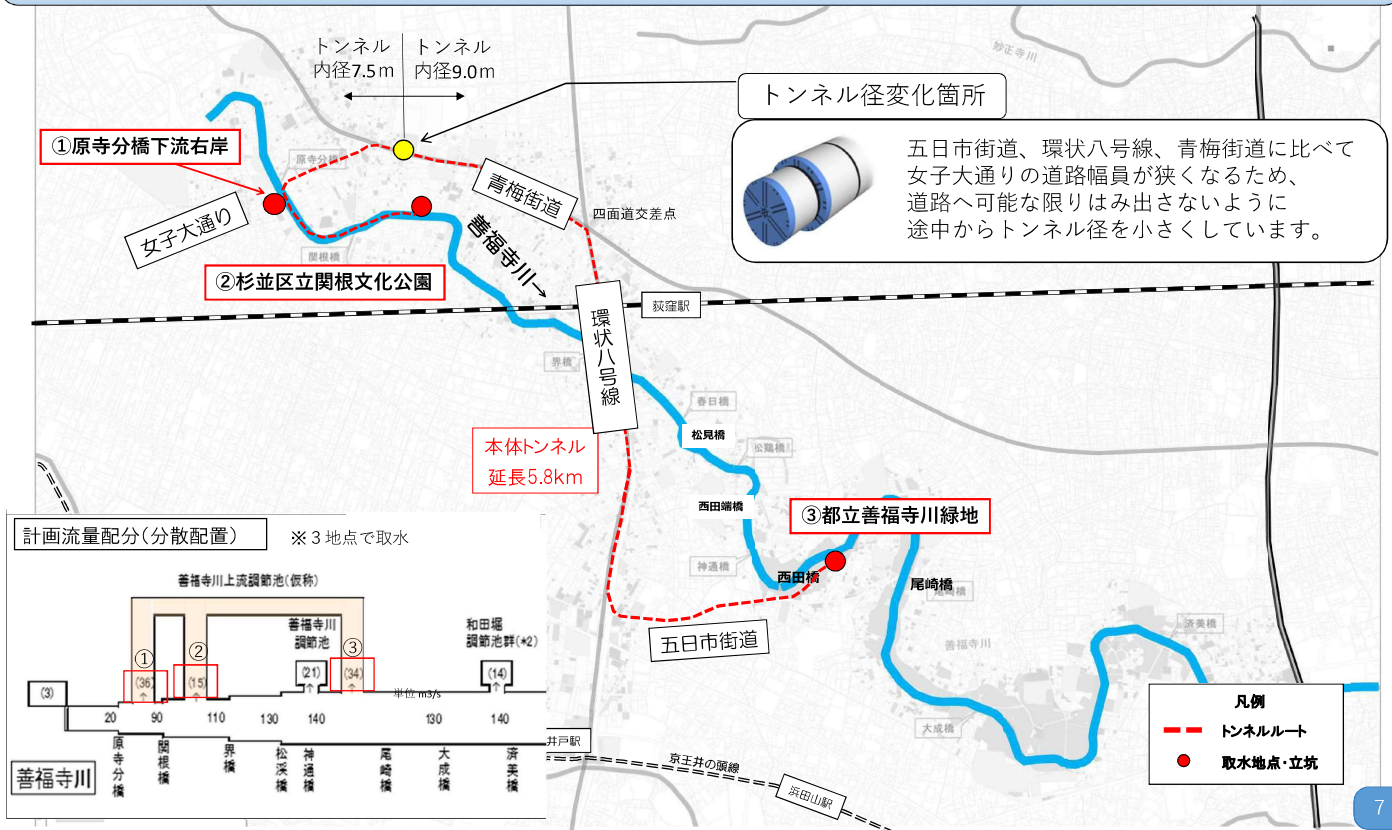
※工程は現在設計中の為、変更となる場合があります。
 長期間となるため、今後も期間が短くなるよう検討していきます。

- トンネル本体工事（R7～17年度予定）
- その他工事（R16～23年度予定）
- 連絡管工事ほか（R11～23年度予定）

6

調節池の計画について

本調節池のトンネルルートは道路等の公共用地を活用して整備することを基本とし、約30万m³の容量を満たすようなトンネルの長さや径を決定しています。



7

調節池の計画について

本調節池の3箇所の取水施設は以下の考えにより決定しています。

杉並区ハザードマップ
(過去の浸水被害)



8

工事内容（準備工事）

周辺への騒音対策、安全対策として車両の搬出入路及び工事範囲の周りに囲いを設置し、公園内の樹木処理や整地等を行います。

仮囲い



※工事範囲沿いに設置

樹木移植など



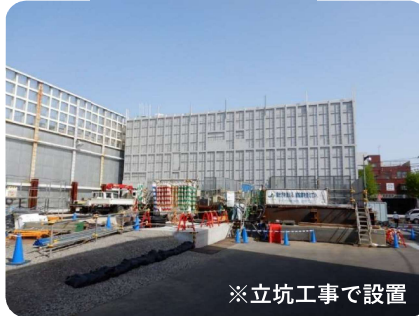
搬入路整備



整地など



防音壁



※立坑工事で設置

防音ハウス



※シールド工事（発進側）で設置

※環状七号線地下広域調節池工事の事例

9

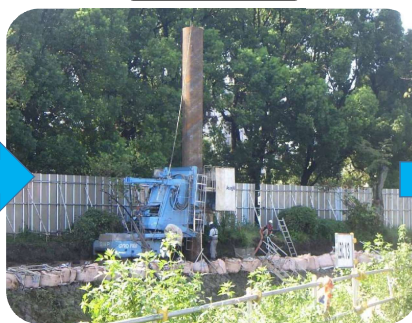
工事内容（準備工事における仮設栈橋工事）

河川の両岸に鋼管杭を打設し、仮設の栈橋を設置します。
栈橋撤去時には護岸の改修工事を行います。

工事前



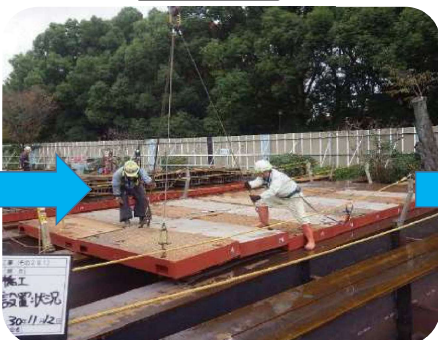
鋼管圧入施工



鋼管杭打設



栈橋設置



栈橋完成



栈橋利用時



※善福寺川緑地内の仮設栈橋工事の事例

10

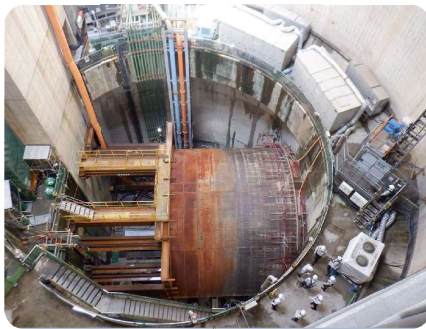
工事内容（トンネル工事1／2）

トンネル工事では、泥水式の親子シールド工法にて実施します。

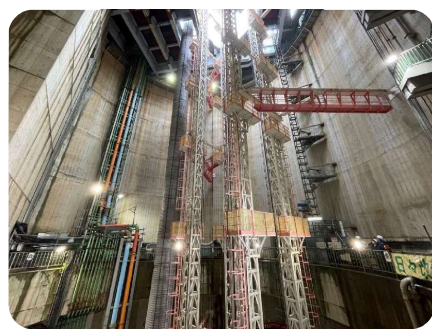
※シールド工事は、シールドマシンにより地中を掘削すると同時に、セグメントと呼ばれる部材をリング状に組立、地山を支えながらトンネルを構築する工法です。（※写真は環状七号線地下広域調節池工事の事例）



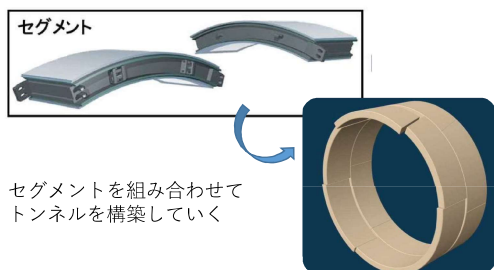
例：シールドマシン



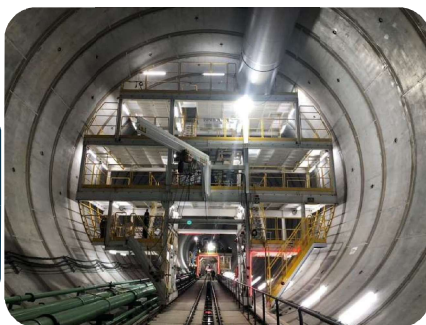
発進立坑からシールドマシン発進状況



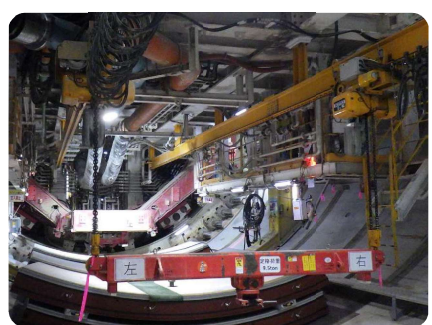
発進立坑内部の設備の状況



例：セグメント



トンネル内部の設備の状況



セグメント組立状況

11

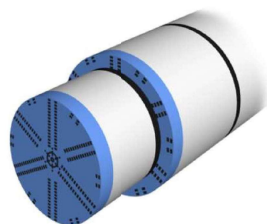
工事内容（トンネル工事2／2）

親子シールド工法について

※公共用地内にトンネルを可能な限り設置するため、
本工事ではトンネルの径を変化させることができる工法として、
親子シールド工法を採用しています。

親子シールド工法

内径7.5m



内径9.0m

地中で小さい径のシールド機が発進



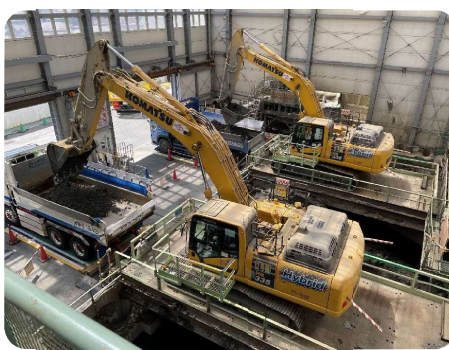
例：地下トンネル内部（施工中）

その他（シールド工事における地上設備について）

※泥水式シールド工法における地上部のプラント設備の参考（※環状七号線地下広域調節池工事）事例です。



防音ハウス内の状況



掘削した土をダンプに積込



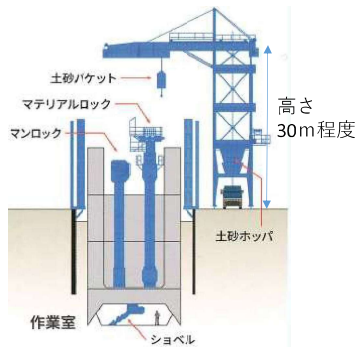
防音ハウス内の設備

12

工事内容（立坑工事）

立坑工事では、**ニューマチックケーソン工法**にて実施します。

※鉄筋コンクリートで作られた函（ケーソン）の中に空気を送り地中から湧き出てくる地下水の流入を防ぎながらケーソンの下面を掘削していき、ケーソン自体を地中に沈めていき構造物を作る工法です。

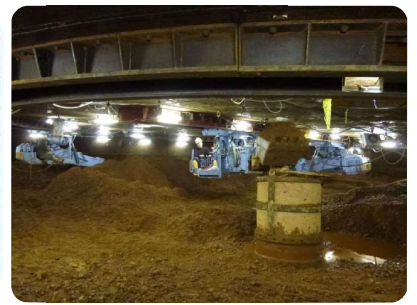


作業全体状況（イメージ）

鉄筋組立



作業室内での掘削状況



コンクリート



掘削土搬出



13

工事内容（取水施設・管理棟工事ほか）

洪水を取込む施設として、取水施設工事を実施します。

また、各取水施設を維持管理していくための管理棟も設置していきます。

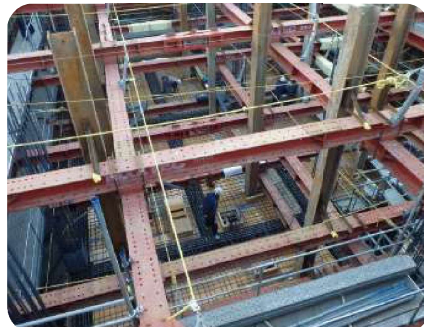
（※管理棟の位置や形状については現在検討中ですが、イメージについては別資料で提示しています。）

取水施設（施工中）



取水施設

管理棟（施工中）

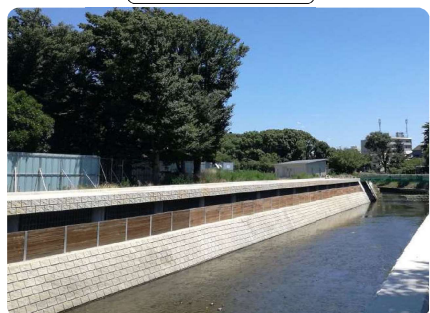


管理棟

設備（ポンプ）



設備（電気）

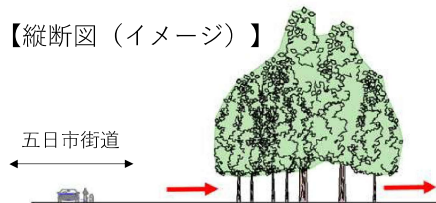
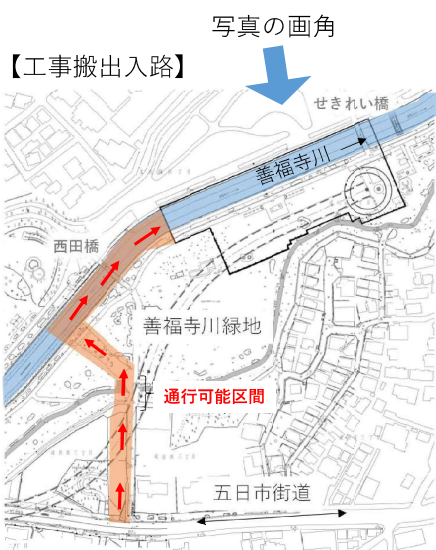


※写真は全て善福寺川調節池工事の事例

14

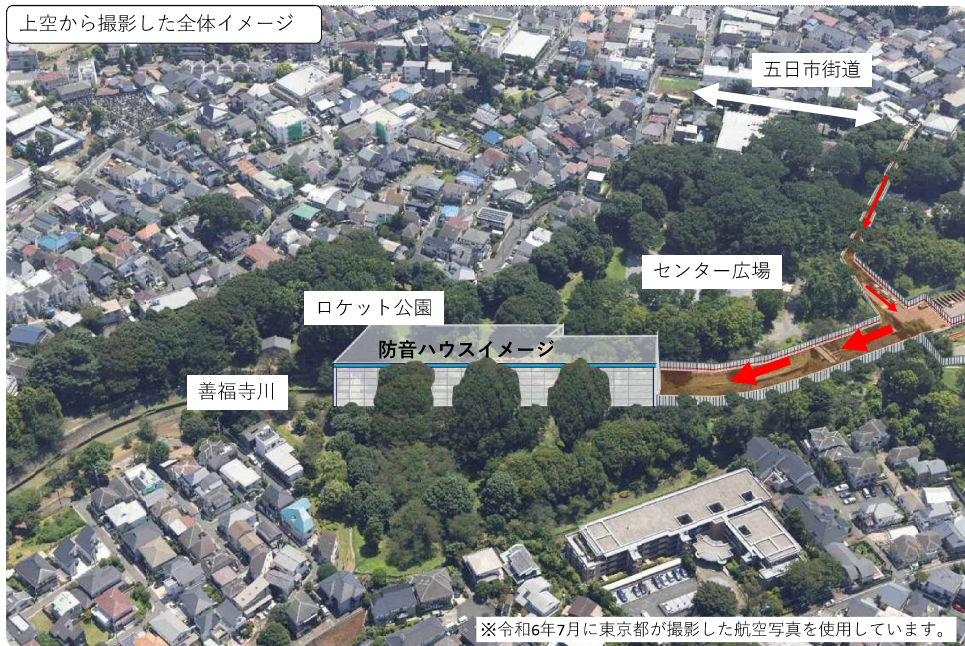
善福寺川緑地について（3／6）

工事中の状況（イメージ）



<五日市街道から善福寺川緑地公園までのアクセス区間>

※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。
※各地点ごとの詳細なイメージ写真については次の資料より提示します。



善福寺川緑地

善福寺川

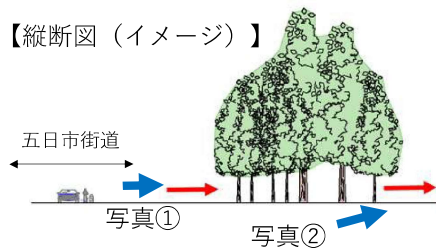
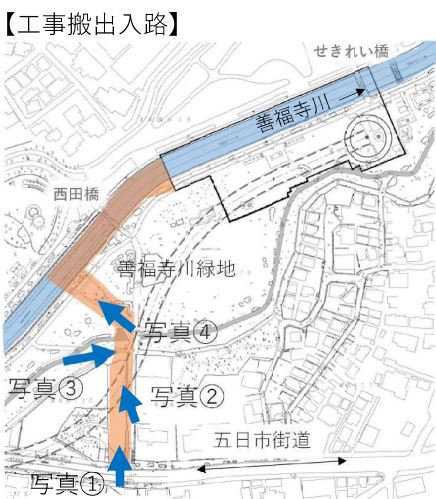
通行可能区間

<既設の搬入路区間（一部勾配有）>

17

善福寺川緑地について（4／6）

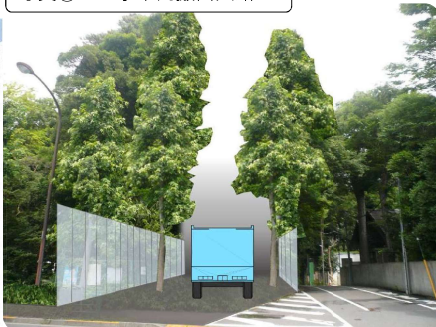
工事中の状況（イメージ）



<五日市街道から善福寺川緑地公園までのアクセス区間>

※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。

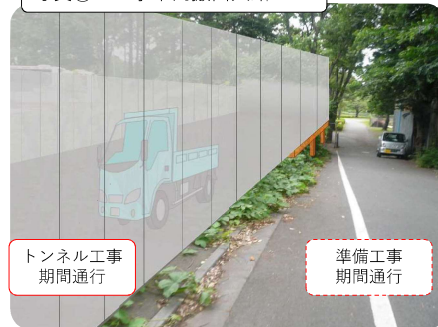
写真①：工事車両搬出入路



写真③：工事車両搬出入路



写真②：工事車両搬出入路



写真④：工事車両搬出入路



善福寺川緑地

善福寺川

通行可能区間

<既設の搬入路区間（一部勾配有）>

写真③

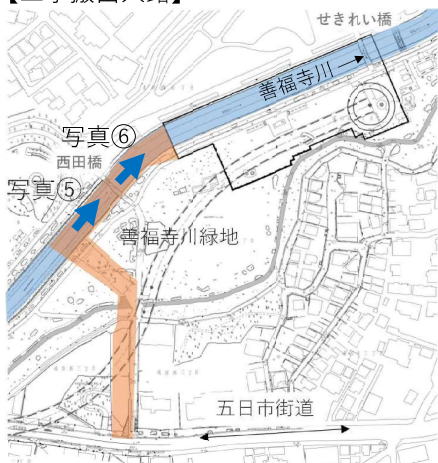
18

善福寺川緑地について（5／6）

工事中の状況（イメージ）

※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。

【工事搬出入路】



写真⑤：河川上栈橋（設置工事中のイメージ）

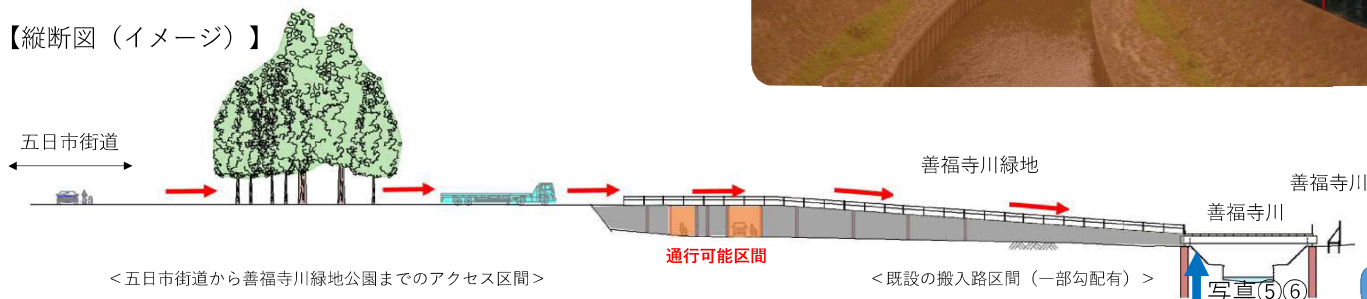


写真⑥：河川上栈橋防音壁・ハウス



栈橋設置後

【縦断面図（イメージ）】



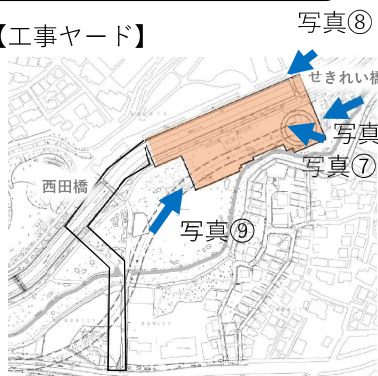
19

善福寺川緑地について（6／6）

工事中の状況（イメージ）

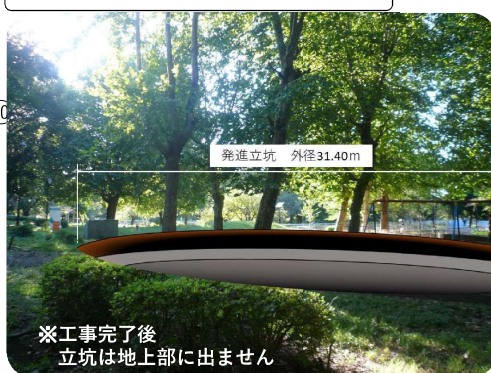
※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。

【工事ヤード】

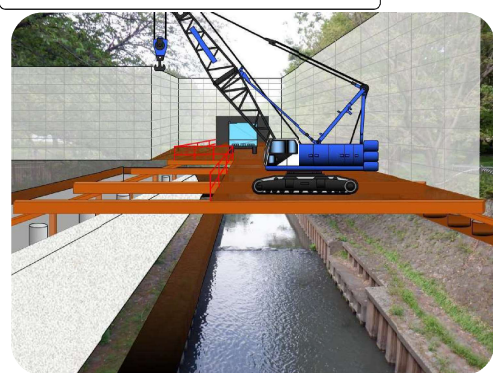


写真⑧

写真⑦：立坑位置（施工中のイメージ）



写真⑧：取水施設（施工中のイメージ）



写真⑨：防音ハウス



写真⑩：防音ハウス



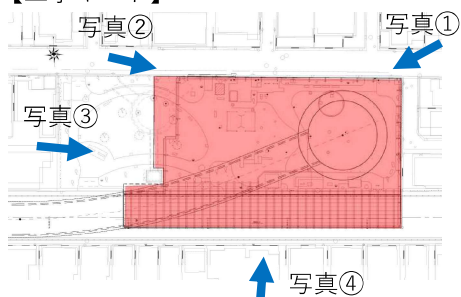
20

関根文化公園について（3／4）

工事中の状況（イメージ）

※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。

【工事ヤード】



写真①：防音壁



写真②：防音壁



写真③：防音壁



写真④：防音壁



※令和6年7月に東京都が撮影した航空写真を使用しています。

※令和6年7月に東京都が撮影した航空写真を使用しています。

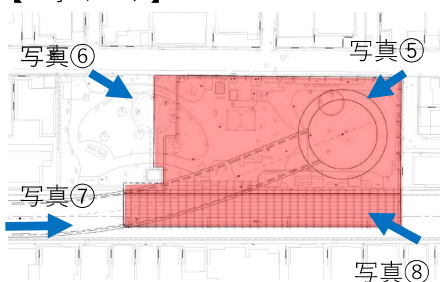
23

関根文化公園について（4／4）

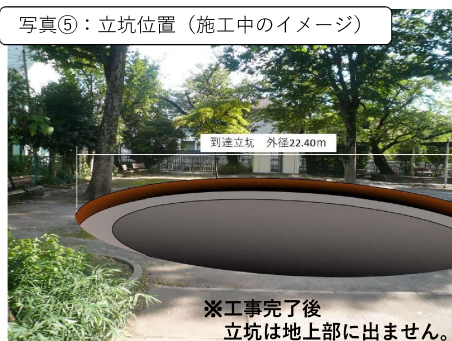
工事中の状況（イメージ）

※写真は施工中のイメージです。今後詳細な位置や形状は検討していきます。

【工事ヤード】

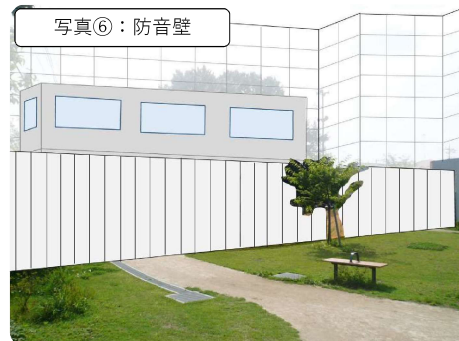


写真⑤：立坑位置（施工中のイメージ）



※工事完了後
立坑は地上部に出ません。

写真⑥：防音壁



写真⑦：防音壁



写真⑧：取水施設（施工中のイメージ）



24

原寺分橋下流右岸部について（1／2）

原寺分橋下流右岸部では、連絡管トンネル構築のための立坑工事、連絡管トンネル工事、洪水を取込む取水施設、維持管理を行う管理棟等の工事を行います。

※令和6年7月に東京都が撮影した航空写真を使用しています。

所在地：杉並区西荻北四丁目



設計で留意した点

※原寺分橋下流右岸部については、今後詳細な設計を行います。
利用できなくなる公園部の代替機能の確保、工事の安全対策を十分に行っていきます。

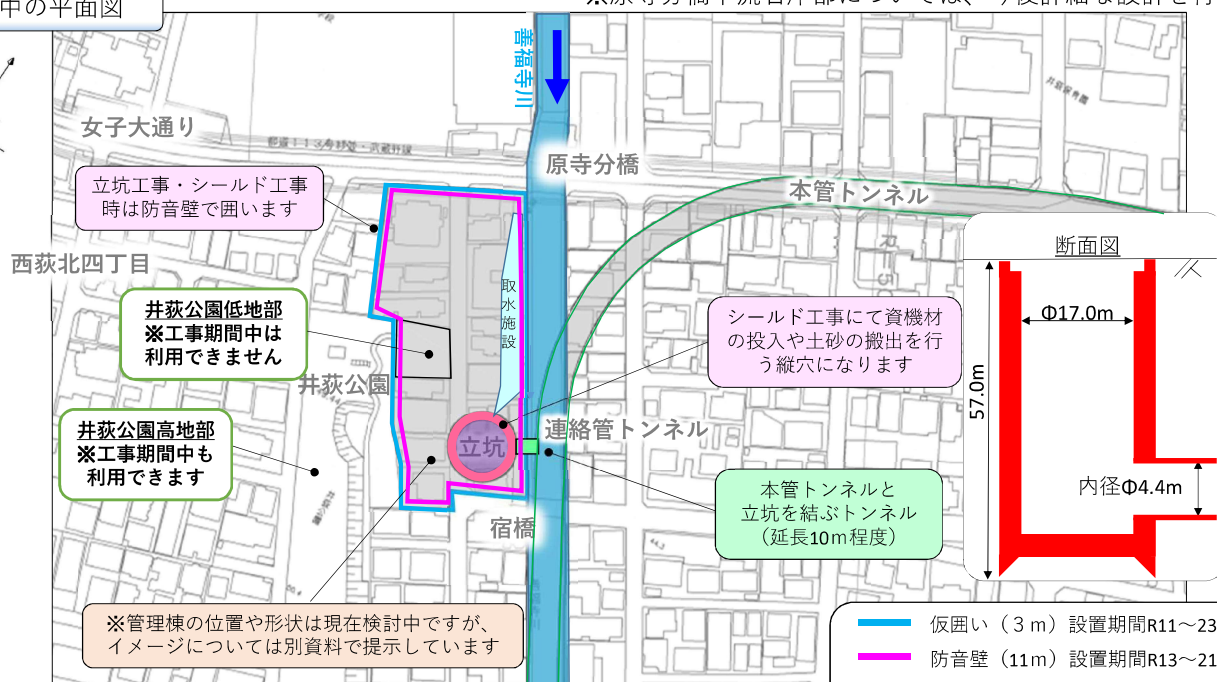
- 仮囲い範囲
- 防音壁範囲
- ↔ 搬出入路

25

原寺分橋下流右岸部について（2／2）

工事中の平面図

※原寺分橋下流右岸部については、今後詳細な設計を行います。



立坑工事・シールド工事
時は防音壁で囲います

井荻公園低地部
※工事期間中は
利用できません

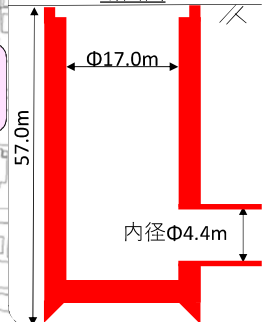
井荻公園高地部
※工事期間中も
利用できます

※管理棟の位置や形状は現在検討中ですが、
イメージについては別資料で提示しています

シールド工事に資機材
の投入や土砂の搬出を行
う縦穴になります

本管トンネルと
立坑を結ぶトンネル
(延長10m程度)

断面図



- 仮囲い（3m）設置期間R11～23年度
- 防音壁（11m）設置期間R13～21年度

※工事の進捗に合わせて工事範囲、囲い位置や高さは変更と
なります。詳細は現在検討中の為、今後説明します。

工事スケジュール（予定）

年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041
	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
原寺分橋下流部					準備		立坑 (ニューマチックケース)		連絡管		立坑 (内部整備)		取水施設		管理棟・設備		

26